

(新)南の口公園の理念を考えよう!

(新)南の口公園のオープンに向けて、公園が大切にしたい理念について話し合いました。「夜市」(※詳細は4P参照)を企画したメンバーが中心となりつかった「たたき案」をもとに、グループごとに意見交換をしました。話し合いでは、誰にとっても居心地がよく安心して利用できる公園を目指したいこと、無理のない範囲で活動が続けられる仕組みを整えたいこと、困ったときに支え合える運営体制があると良いことなど、共通した視点が多く見られました。これらを踏まえて、公園を安全で楽しい「みんなの居場所」として長く育てていけるような理念を考えました。

●(新)南の口公園の理念**みんなの居場所をつくる**

自然と集い、世代や立場をこえてつながります。
ここに来れば誰かがいて、
安心して過ごせる「顔の見える関係性」が広がります。
ワクワクの輪をひろげながら、
「Ready Go!」の気持ちで歩み出しましょう。

●活動する上で大切にしたいこと

- ・子どもが安心して遊び、大人も学び合える
- ・日常の居心地と、活動を通じた非日常のワクワクが両立
- ・自分のペースで関わられるひらかれた活動
- ・みんなでルールを話し合い、安全・安心を守り育てる

**お別れ会の企画を考えよう①**

お別れ会を実施するにあたり、4つのチームに分かれて企画を考えました。各チームで出た主なアイデアや意見は次の通りです。

●メインプログラムチーム(タコ道具のペイント)

- ・寄せ書きや手形などの参加型でできる内容を検討。いずれもやってみないと実現できるかが分からないので試す機会をつくる
- ・衣類が汚れない工夫として、ごみ袋でカッパをつくることを検討 など

●飲食・物販チーム

- ・これまで協力してくれた出店者のリストづくりと合わせて新規にも声掛けをしたい
- ・寒い季節での開催なので温かいものを中心にしたい など

●記憶を引き継ぐ(展示・ステージ)チーム

- ・エピソードや写真などを事前に収集し、当日展示できるように考えたい
- ・タコにまつわるプログラムを検討(タコの仮装、ファッションショーなど)
- ・公園を知れるようなクイズ など

●記憶を引き継ぐ(体験)チーム

- ・タコにまつわる遊びを検討(凧揚げなど)
- ・昔の写真と同じポーズで撮り直してみる
- ・(新)南の口公園のタコ道具見学 など

お別れ会を3月20日(金・祝)にて開催します。

次のような基本方針となっています。

1. サポーターが中心となって、企画運営をする
2. 自分たちができる範囲の規模でプログラムを実施
3. 近隣の子どもたちに声をかけペイントプログラムを実施
4. サブプログラムも、お別れ会の目的にあったものとする
5. 準備、後片付けは当日行う

事務局からは、広報や消耗品の準備など、必要なサポートを行います。

お別れ会の企画を考えよう②

お別れ会を開催するにあたり、各チームの企画内容を具体化しました。自分たちが主体となって無理なくできることを考えたり、一緒に企画を進めたい地域の仲間を検討したりしました。

●メインプログラムチーム「過去のタコにサンキュー 未来のタコにレディーゴー」

タコ道具への感謝とお別れを目的に、参加者がマジックでメッセージや絵を描ける企画を考えています。安全面に配慮し描く範囲や内容のルールを設定したり、準備物の検討なども進めています。

●飲食・物販チーム「つながるマルシェ」

飲食店や物販を中心に、にぎやかな空間になるように企画しています。今回は、団体としての口座がないため出店料は無料とするが、次回以降は公園運営費に充当できるように、出店者には、周知も進めていきたいと考えています。

●記憶を引き継ぐ(展示・ステージ)チーム「フォクトパス～栄光の架橋～」

公園の歴史や思い出を展示し、新しい公園への期待につなげたいと考えています。写真を募集したり、資料収集を進めたいと考えています。その他、工事のプロセスの上映や、大声コンテストなども考えています。

●記憶を引き継ぐ(体験)チーム「元気に羽ばたけこ！」

主に子ども達を対象にした、凧づくりや、鯉のぼりならぬタコのぼりの制作体験を考えています。凧は、(新)南の口公園オープン時に揚げてもらいたいと考えています。小学校や老人会と連携し、材料の確保や試作に取り組んでいきたいと考えています。

6. 企画を整えよう

各チームの企画内容は以下のとおりです。



●メインプログラムチーム

子どもたちと一緒にタコ遊具にメッセージを書いていく企画です。公園やタコの思い出やメッセージなどを中心とし、個人が特定できる表現や不適切な表現は禁止する方針としています。あわせて、安全管理を行いながら実施することを確認しました。実施時間は11時から17時までとし、参加者とともに、午前・午後・終了時の計3回、写真撮影を行う予定です。

●ステージ・展示チーム

これまでの公園の歩みを振り返る展示を行います。公園の歴史年表や写真を掲示し、来場者に当時の思い出を書き込んでもらう参加型の展示とします。あわせて、大庄西中学校の歴史を紹介するパネルも設置する予定です。ステージ企画は音楽ライブを中心に実施し、開会と同時に開始、16時頃に終了する予定です。出演者は、これまで社会実験などに関わってきた団体を中心に調整しています。

●販売、物販チーム

物販・飲食・ゲーム・キッチンカーをあわせて、全17店舗の出店を予定しています。出店ブースは、ステージ周辺にL字型で配置する計画です。出店者向けの説明会は2月19日に開催予定であり、ごみ箱の各店舗での用意や、売上報告への協力など、今後のイベント運営に関する事項を共有する予定です。予備日については、事前に出店者へ連絡し、状況に応じて判断する方針としています。

●体験チーム

凧づくりの体験を実施し、完成後はタコ遊具の外周で試し揚げを楽しめる内容とします。実施時間は10時から17時までの予定です。

4部制(各回10名)とし、参加者が多い場合は整理券の配布などを含め、柔軟に対応します。スタッフが準備を行い、参加者には絵を描く工程を担当してもらいます。完成した作品の一部は会場に展示し、会場の雰囲気づくりにも活用する予定です。

ホームページ

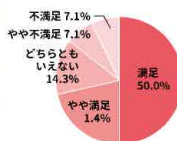


新しい公園のオープンに向けて、WEBサイトを開設しました。サポーター会議の内容を発信したり、イベントの様子を発信していきます。



アンケート結果

●今日のサポーター会議はいかがでしたか？



- ・公園の方向がつかめるような話しがやり内容が良かった
- ・たくさんのメンバーで集まり、意見を言い合えたり共有できるのが良かった

●意見交換で印象に残ったことや気になったこと

- <ルールの検討について>
 - ・ルールが多くなりすぎると活動が制限されると思う
 - ・ルールではなくマナーを大切にすると良い
- <お別れ会の企画について>
 - ・前向きな人が多いと感じた
 - ・タコ公園でタコを飛ばす話に感動した
 - ・たこあげ、たこが魅力的だった



プログラム

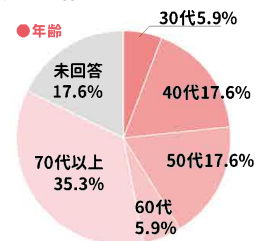
- 1 はじめに
- 2 この事業について
- 3 前回のふりかえり
- 4 公園のルールを考えよう
- 5 広報を考えよう
- 6 企画を整えよう
- 7 共有
- 8 おわりに

1. はじめに

今回のサポーター会議は、4回目となります。前回から検討している現南の口公園のお別れ会の企画の検討を、チームに分かれて進めました。加えて、新しい公園の整備の工事の進捗状況や変更点について共有しました。

さらに、新しい公園の開園に向けて、園内の使い方やルールも地域のみなさんと一緒に考えました。今回は、バスケットボールコートについての使い方について意見交換をしました。

参加人数：17名



第5回サポーター会議のご案内

日時 2026年2月7日(土) 14:00~16:30

会場 大庄北生涯学習プラザ1階ミニホール

2. この事業について 公園整備の状況について (公園計画・21世紀の森担当より)

尼崎市より以下のような工事の進捗報告がありました。

工事の進捗

- ・広場や遊具、ステージなどの整備は順次完成に近づいている
- ・タコの遊具を含む各遊具は、今月中に設置予定である
- ・防災機能として、マンホールトイレおよび貯水槽の整備は完了している



計画内容の変更

- ・防火水槽は、工事による周辺環境への影響を考慮し、関係機関との協議を踏まえて設置しないこととなった
- ・貯水槽は、非常時に消防活動にも活用できる仕様とする。ただし、周辺の消防水利に関する機能は満足できている



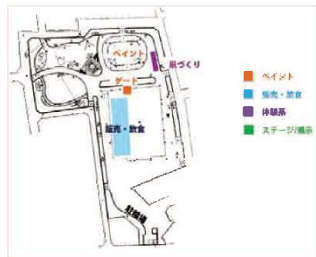
開園時期

- ・完成時期は当初の予定より遅れる見込みである
- ・現南の口公園の開園期間は3月末から6月中旬頃まで延長される
- ・3月20日のお別れ会後も、公園は引き続き利用可能である

3. 前回のふりかえり

次に、前回までの振り返りとして、お別れ会の開催趣旨および進め方と各プログラムの検討状況について、事務局から説明がありました。

現時点での各プログラムの実施内容や開催場所などは、下図のとおりです。



各チームの進捗状況

ペイント企画

- ・マジックで思い出を書く
- ・タコ遊具の頭部に鉢巻のような形で「ありがとう」と書いた用紙を巻く
- ・植栽付近にゲートをつくる

販売・飲食

- ・出店者を調整中
- ・出展エリアを調整中

ステージ・展示

- ・ステージ、展示の各企画詳細を検討中

体験

- ・凧づくりを予定していてその作成キットの試作中
- ・場所は凧遊具の東側
- ・60分程度のプログラムで(50分制作、10分凧あげ)

企画目的

目的①: 世代を超えて“ありがとう”を伝える

- ・おじいちゃん世代から今の子どもたちまでの思い出が詰まった場所
- ・多くの思い出に感謝・今の公園から、これからの公園へ気持ちをつなぐ

目的②: みんなでつくるお別れ会にする

- ・活動者・住民・行政等が無理のないサイズ感で協働して企画
- ・この後も地域の人が関わりが持てるようなきっかけ

公園への感謝を共有し、地域みんなでつくるお別れ会にする

日程

3月20日(金・祝) 10:00-17:00(仮) [予備日3月22日(日) 10:00-17:00]

決まっていること

- ・この企画はサポーターの方が中心となって、企画運営をする
- ・自分たちができる範囲の規模でプログラムを実施
- ・近隣の子どもたちに声をかけるペイントプログラムを実施
- ・サブのプログラムも、お別れ会の目的にあったプログラムとする
- ・準備、後片付け(清掃活動)も当日行う

事務局からのサポート

広報サポート・消耗品(軍手など)

3. 公園のルールを考えよう

公園に整備予定のバスケットボールコートについて、利用ルールや使い方を考える意見交換を行いました。

この場でルールを決定するのではなく、実際に利用する市民の視点から、できるだけ多様な意見を集めることが目的でした。他地域のバスケットボールコートの事例を紹介し、混雑時の利用方法や利用時間、音への配慮などを参考にしながら意見交換を行いました。また、公園全体についても気になる点がないか意見を申し出ました。

今回の意見を参考に、さらに検討を重ね、実際に運用しながら必要に応じて見直しを行い、安心して使い続けられる仕組みを検討していく予定です。



バスケットボールコートの利用に関して

●利用時間

- ・利用時間は夕食の頃まで
- ・夜間の利用は避ける(21~22時以降)
- ・利用開始の時間は早くても7時から
- ・子供と大人で使用時間を分ける
- ・冬季は午後5時まで
- ・他地域の事例と同じく9時から18時
- ・ワンプレイの時間を決め独占しない

●その他、気になること

- ・あまり禁止ばかりにたくない
- ・発散させてあげたいが全てOKというわけにもいかない
- ・メンテナンスも協働で行っていくのか?
- ・見回りは散歩と組み合わせると良い

公園全体の利用に関して

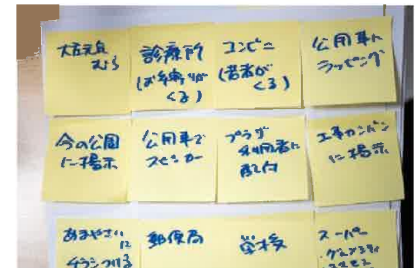
- ・ゴミや犬の糞は持ち帰る
- ・タバコや酒などマナーを守ってほしい
- ・手持ち花火ができるような仕組みを考えたい
- ・球技の利用はどこまでできるか考えたい
- ・コンビニなどに駐車しないか心配

4. 広報を考えよう

お別れ会の広報について、チラシの配布先や配布の仕方などについて意見交換を行いました。

広報素材(タイトル、日時、場所、内容、持ち物、申込の有無など)は1月末までに整理し、2月上旬にチラシを作成する予定です。完成したチラシは2月のサポーター会議で共有し、確認後に印刷を行います。

施設での配布のほか、近隣住民へのポスティング、ホームページやSNSなど複数の方法で周知していく予定です。



主な広報先の候補

●活動団体

- ・大庄元気むら
- ・つどい会場議

●公共施設、設備

- ・現公園に掲示
- ・新公園の看板に掲示
- ・プラザ利用者に配布
- ・あまやさいにチラシをつける
- ・公用車(ラッピング、スピーカー)

●教育機関

- ・幼稚園、保育所、小・中学校

- ・尼崎西高校
- ・武庫川女子大学
- ・大庄西中学の卒業生
- 周辺地域
- ・チラシ回覧
- ・掲示板
- 商店
- コンビニ
- ・スーパー
- ・ドラッグストア
- ・温泉施設

●金融機関

- ・郵便局
- ・銀行
- ・尼崎信用金庫
- ・JA
- 医療、福祉
- ・診療所
- ・介護施設
- 交通機関
- ・バス停
- ・阪神電車

